



LEICA M10-D
ファームウェアアップデート

ファームウェア 2.20.48.40

拡張機能: レンズプロファイル

ファームウェアアップデート

ライカは、製品の機能の向上や不具合の改善に継続的に取り組んでいます。デジタルカメラでは多くの機能がファームウェアで制御されており、お買い上げの後でも機能を追加したり不具合を改善したりすることが可能です。本製品をユーザー登録された方には、最新ファームウェアのリリース情報を随時お届けいたします。

最新のファームウェアをダウンロードして、本製品をアップデートしてください。

ファームウェアのアップデート情報、アップデートに伴う改善内容や追加機能、およびカスタマー登録について詳しくは、ライカ カスタマーサイト (club.leica-camera.com) からご覧いただけます。

カメラのファームウェアをアップデートする

- ▶ 最新のファームウェアをダウンロードする。
- ▶ メモリーカードに保存する。
- ▶ メモリーカードをカメラに挿入する。
- ▶ ファンクションボタンを押したままカメラの電源を入れる。
 - アップデート中は、ファインダー内に **UP** と表示されます。
 - エラーが起こった場合は、**Err** と表示されます。
 - アップデートが完了した場合は、**end** と表示されます。

メモ

- アップデート中にカメラの電源を切らないでください。
- バッテリー残量が十分でない場合は、警告メッセージがモニターに表示されます。バッテリーを充電してからファームウェアをアップデートしてください。

レンズプロフィール

自動認識されるライカMレンズのリストが拡張されました。